

## 協定校留学近況報告書



記入日	2014年 12月 17日
留学先大学	上海交通大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語): 安泰経済与管理学部, (現地言語での名称): 安泰经济与管理学院</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2014年9月—2015年7月
明治大学での所属	商学部商学科グローバルビジネス専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部3年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

上海交通大学日本人会の情報をインターネットで見ることができるので、そこから現地の日本人留学生と連絡を取り、いろいろ情報を得ることができました。また、バディープログラムというものが存在し、事前に自分のバディー(現地学生)から連絡がくるので、そこでもいろいろ質問をすることができます。実際に現地で生活を送っている学生から直接情報を得られるのでとてもためになるし、親身になって質問や相談を聞いてくれるので是非活用してください。

現地に着いて入学手続きをする際、必ずと言っていいほど問題に巻き込まれます。日本のように周りが手伝ってくれることはないので、自分が納得のいくまで先生に交渉する根気強さが必要です。そのためにも最低でも担当者と交渉できるぐらいの語学力を留学前に身につけてください。

### II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: X1	申請先: 中国大使館
ビザ取得所要日数: 1週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 3000円

<b>ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？</b>				
パスポート、証明写真、査証通知表(大使館の HP からプリントアウト)、留学先の入学通知書(留学大学先から送られる)、JW202(留学大学先から送られる)				
<b>具体的な申し込み手順を教えてください。</b>				
留学先から送られてくる書類は届くのが遅いので、その前にできること(査証通知表の記入など)は事前に終わらせておく。書類が一式そろったら大使館に提出しにいき、1週間後に取りにい。全ての書類はコピーを取っておくべき。				
<b>ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？</b>				
<b>ビザ取得に関して困った点・注意点</b>				
大使館は午前中にしかやっていないので、余裕をもって準備してください。				
<b>Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)</b>				
<b>その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)</b>				
海外保険の加入、助成金の手続き、現地で使えるカード(銀聯カードなど)の入手、ルーターの購入				
<b>Ⅲ. 現地到着後のながれ</b>				
<b>1.到着時の様子</b>				
利用航空会社	デルタ航空			
航空券手配方法	ヴィクトリーツアー(旅行社)を利用 ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。			
大学最寄空港名	虹桥空港 (自分は浦東空港を利用)	現地到着時刻	21時30分	
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間			
<b>空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等</b>				
浦東から徐匯キャンパスへはタクシーで約1時間。料金は 150 元程度です。都市部を結ぶリニアモーターカーと地下鉄を使う場合は、最寄りの交通大学駅または徐家匯駅まで約1時間。料金は 54 元です。どちらの駅もキャンパスまで多少歩かなければならないので、荷物が多い場合はタクシーをお勧めします。				
大学到着日	9月8日23時頃			
<b>2.住居について</b>				
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:9月9日から入居可能だった。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他( )	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他( )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他( )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他( )	
住居の申込み手順	事前に渡航前にネット上で予約をし、前払金を払う。現地ではパスポートや入学通知書を提示。			
<b>住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？</b>				
現地で手続きを開始するまで自分がどのキャンパスのどの寮に住めるのかわからなかった。				

3.留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9月13日
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額: )
内容と様子は？	在学時の注意、留学生との親睦、校内見学、自己紹介、交通手段やおすすめの食堂の紹介など。
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月15日から

#### IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

##### 1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

到着後30日以内に居留許可手続きをする必要がある。最初の「外国人居留許可」の取得は学校が代理する。次に再入国ビザを申請する場合は学校から申請書類を発行してもらった上、本人は上海市公安局出入国管理局に出向きビザを取得しなければならない。

##### 2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

日本で事前に健康診断を済ませていれば、書類を提出するだけで受ける必要はない。しかし、中国でも健康診断を受けることができ、日本で受けるよりもはるかに安い。

##### 3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

事前にカードを作っておいたので、口座は開設していない。

##### 4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

メールと電話だけ使える携帯を購入。プリペイド式。持参した自分の携帯は Wi-Fi がつながる時のみネットを使用。

#### V. 履修科目と授業について

##### 1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に( 月 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他( )

到着後に(9月20日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他( )

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

現地の学生と同様にネットから登録する。他学部の授業も担当の先生から許可をもらえば履修可能。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00			起床		起床		
9:00	起床	起床	闵行キャンパス へ移動	起床	闵行キャンパス へ移動	起床	起床
10:00	予習・復習	予習・復習	本科の授業	予習・復習	本科の授業		
11:00			本科の授業		本科の授業		
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00	中国語授業			中国語授業		自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)	自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)
14:00	中国語授業		徐汇キャンパス へ移動	中国語授業	徐汇キャンパス へ移動		
15:00	中国語授業	闵行キャンパス へ移動		中国語授業			
16:00	中国語授業	本科の授業		中国語授業			
17:00		本科の授業					
18:00	夕食	徐汇キャンパス へ移動	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
19:00	自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)	夕食	自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)	自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)	自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)		
20:00							
21:00		自由時間 (自習、交流、 遊び、運動)					
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

【授業】

語学の授業を取るか本科の授業を取るかでキャンパスも変わってきます。語学の授業は徐汇キャンパスでしか受けられません。交換留学生は全ての語学の授業が履修できるわけではなく、週に1コマ45分の授業を8コマしか履修できず、それ以上履修する場合は追加料金がかかります。前期は語学だけ勉強するとお考えの方は、大分時間に余裕ができてしまいますので、留学前にある程度本科の授業を聞き取れる語学力を付け、前期から語学と専門の授業を履修する、もしくは追加料金を払ってでも語学の授業を増やし空き時間をなくすことをおすすめします。本科の授業は徐汇キャンパスからスクールバスで40分、地下鉄とバスだと1時間かかる所にある闵行キャンパスで行われます(学部によってはいくつかの授業を徐汇キャンパスで履修できる)。キャンパスが日本とは比べ物にならないくらい広く、教室棟を移動する時は自転車が必須となります。許可を得れば他学部の授業も取ることができ、授業は中国語もしくは英語で行われます。宿題やグループワークなどが多く、内容も日本と比べて難しいです。

【宿舎】

留学生専用の寮があります。今年新しく改装されたばかりでとても綺麗です。1階にはカフェがあり、月に1回以上はそこで留学生会がイベントを開催してくれるので、他国の学生と交流できる機会がたくさんあります。寮費は1学期につき 1 人部屋は 10600 元、2 人部屋は 6600 元です。

### 【生活】

私が住んでいるキャンパスは上海の中でも特に賑やかな街にあるので、娯楽施設、レストラン、デパートなど何でもあります。また寮を出て少ししたところにスーパーや飲食店がたくさんあり、生活には困らないです。

交通機関は非常に充実していて、値段は日本に比べると断然安いです。しかし、上海の地下鉄の終電はとても早く、路線によっては 22 時に終わるところもあるので注意してください。

1 年の気温はほとんど東京と変わりませんが、冬は湿気があるので体感温度が全然違います。東京で冬を過ごす時よりも暖かい格好ができるように、厚手の服を多く持ってくることをおすすめします。

### 留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

交換留学とはいえ、おそらくほとんどの学生は語学の勉強を主な目的として留学しようとしていると思います。しかし、はっきり言ってそれでは大きな成長は見込めません。これは語学留学ではなく、あくまで交換留学です。自分の専門である学部所属し、本科生と共に専門の授業を受けることは必須となります。専門の授業は語学の授業と比べ物にならないくらい難しく、グループワークも多いです。高校や大学で少し勉強したくらいの中国語力では全く理解できません。将来は中国語を使って仕事がしたい、中国人とより深い関係を築けるようになりたいなどと考えているなら、少なくとも専門の授業を聞き取れる語学能力が必要です。そのためにも HSK のような読み書き中心の勉強以外にも中国人の友達を作るなどして、リスニング能力、スピーキング能力を事前に上げていってください。